

令和2年版 災害復旧工事の設計要領

B5判 総頁1,264頁 上製本 頒価7,900円(税込み)
会員等*の方は5%引きで7,505円(税込み)、会員等*の方は発送料協会負担
※「会員等」とは正会員(個人・団体)、賛助会員、国、都道府県及び市町村の方です。

「災害復旧工事の設計要領」(通称：赤本)は、昭和32年に初版を発行して以来、令和2年版で64版を数え、災害査定設計書作成時に幅広く活用されてきています。

災害復旧事業は、被災後速やかに復旧することが事業に携わるものの使命であり、このために、災害申請資料の重要書類である災害査定設計書を迅速かつ的確に作成する必要があります。

災害査定用歩掛は、災害査定設計書を作成するための歩掛ですが、実施設計書との乖離が生じないように、平成5年7月より土木工事標準歩掛に準拠しており、施工形態の変化や歩掛の合理化・簡素化などの変化に合わせ、令和2年度も改正しています。

令和2年版災害復旧工事の設計要領の主な改正内容は以下の通りです。

主な改正内容(概要)

令和2年版の主な改正内容の概要

主な内容は、以下の通り(本編中にアンダーラインを記入)。

1. 間接工事費の改定

- ① 改正品確法において、労災補償に必要な保険契約の保険料等の予定価格の反映が法定化されたことを踏まえ、全工種の現場管理費を改定。
- ② 現道上の工事で一般交通の影響を受ける工事や、運搬費・安全費などの費用が割高となる市街地での工事について、実態を踏まえ、共通仮設費、現場管理費の施工地域を考慮した補正の適改定

2. 歩掛等について

- ① 標準作業時間(8時間)を確保することができない場合の労務費補正工事に山間部などの要件を追加
- ② 日当り施工量、労務、資機材等の変動により改定を行った工種(2工種)
 - ・仮橋仮棧橋工 ・コンクリート工(砂防)
- ③ 施工パッケージ関係(日当たり施工量、労務、資機材等を改定)(5工種)
 - ・土工 ・安定処理工 ・基礎・裏込砕石工 ・排水構造物工 ・土工(砂防)
- ④ 建設機械等損料の改訂
- ⑤ その他、字句等の修正

【図書購入申込については、裏面をご利用下さい。】

◎(公社)全国防災協会の会員等(正会員(個人・団体)、賛助会員、国、都道府県及び市町村)の方は必要事項をもらなくご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

◎会員等以外の方は東京官書普及(株)シビルBooks(送料あり)にお申し込み下さい。

申込及びお問い合わせ先 : 公益社団法人 全国防災協会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2-8 新小伝馬町ビル6F TEL 03(6661)9730(代)
http://www.zenkobousai.or.jp FAX 03(6661)9733

***** 図書案内及び購入申込詳細については協会ホームページをご覧ください *****